

まとめ：まちづくりセンターへの期待

2021.3.15
令和2年度第6回 全世代・全員活躍まちづくりセンター整備検討委員会



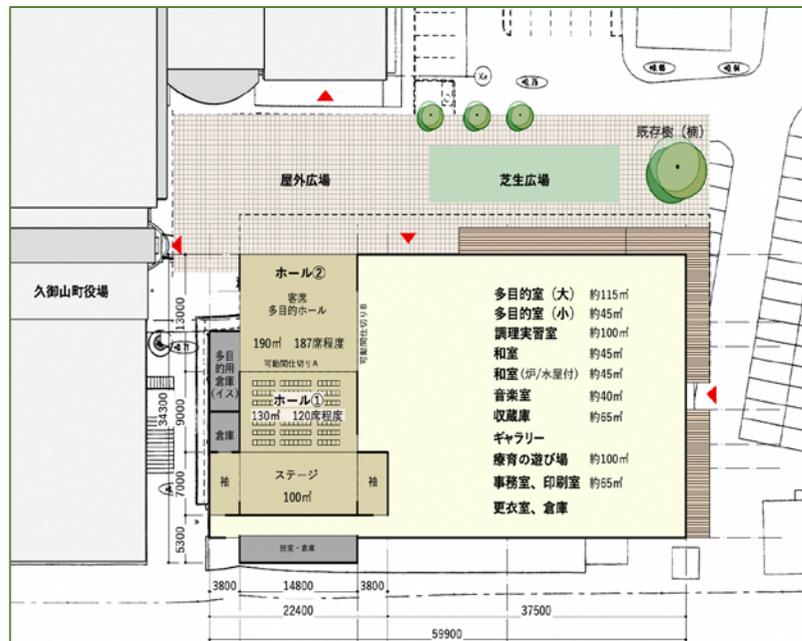
■まちづくりセンターのコンセプト

すべての世代が集まり、過ごし、学びの裾野を広げ、久御山を愛し、まちで活躍できる交流拠点

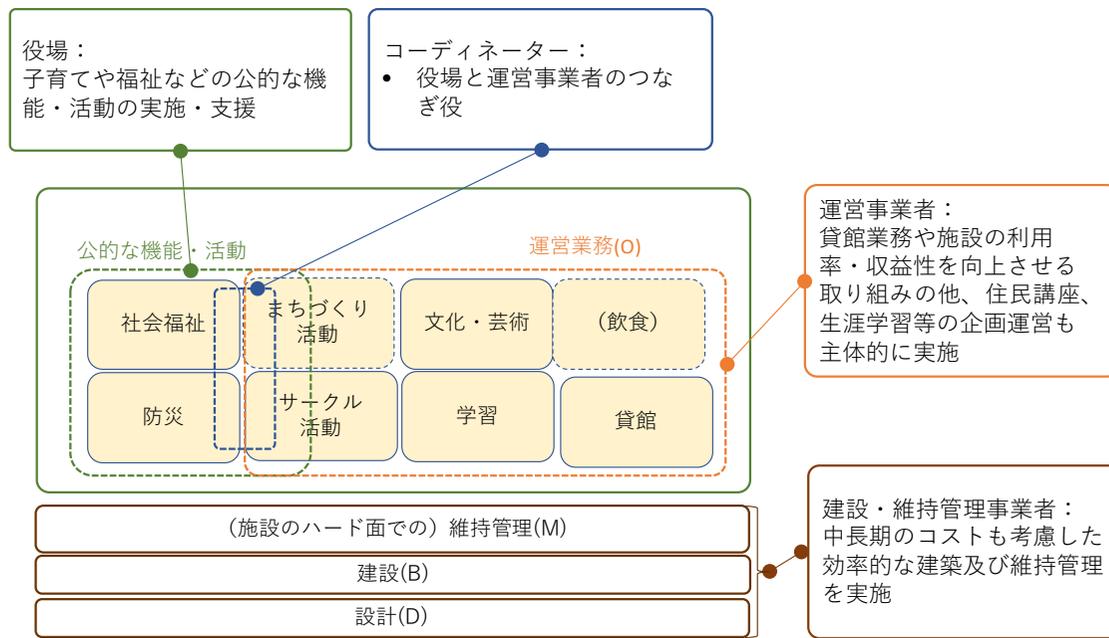
■まちづくりセンターの役割・機能

公民館	
①子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> • 子どもの遊びスペースを兼ね備えた相談室の設置 • 妊産婦対象や子育てに関連する講座の開催
②子どもからシニア世代・高齢者の活動支援	<ul style="list-style-type: none"> • 文化・芸術、健康、スポーツ、介護予防の学習などに取り組み生涯現役の意識づけを促進する多様な機会・講座等の提供
③生涯学習環境の充実	
④多世代・多文化交流	<ul style="list-style-type: none"> • 目的がなくても気軽に立ち寄れる空間を設定 • 様々な世代・住民等が発表や表現をしやすい場の提供 • 世代や文化を超えて交流ができるような機会の創出
⑤社会福祉領域との連携・協働	<ul style="list-style-type: none"> • 心に不安抱える人や発達に課題が見られる人たちに自由に表現してもらえ場の提供
⑥防災拠点	<ul style="list-style-type: none"> • 災害時の避難場所となる設備を整備 • 通常時は防災学習等に取り組む拠点として活用
⑦文化財の保護・活用	<ul style="list-style-type: none"> • 町の歴史に興味を持ち、学べるような資料の保管や展示企画の実施

■まちづくりセンター整備基本計画のポイント



+



様々な用途に使えるホール+諸室

多様なニーズに対応出来る官民の運営体制

⇒ 従来の公民館活動 + 「新しい使い方」に幅広く対応



■ 「新しい使い方」

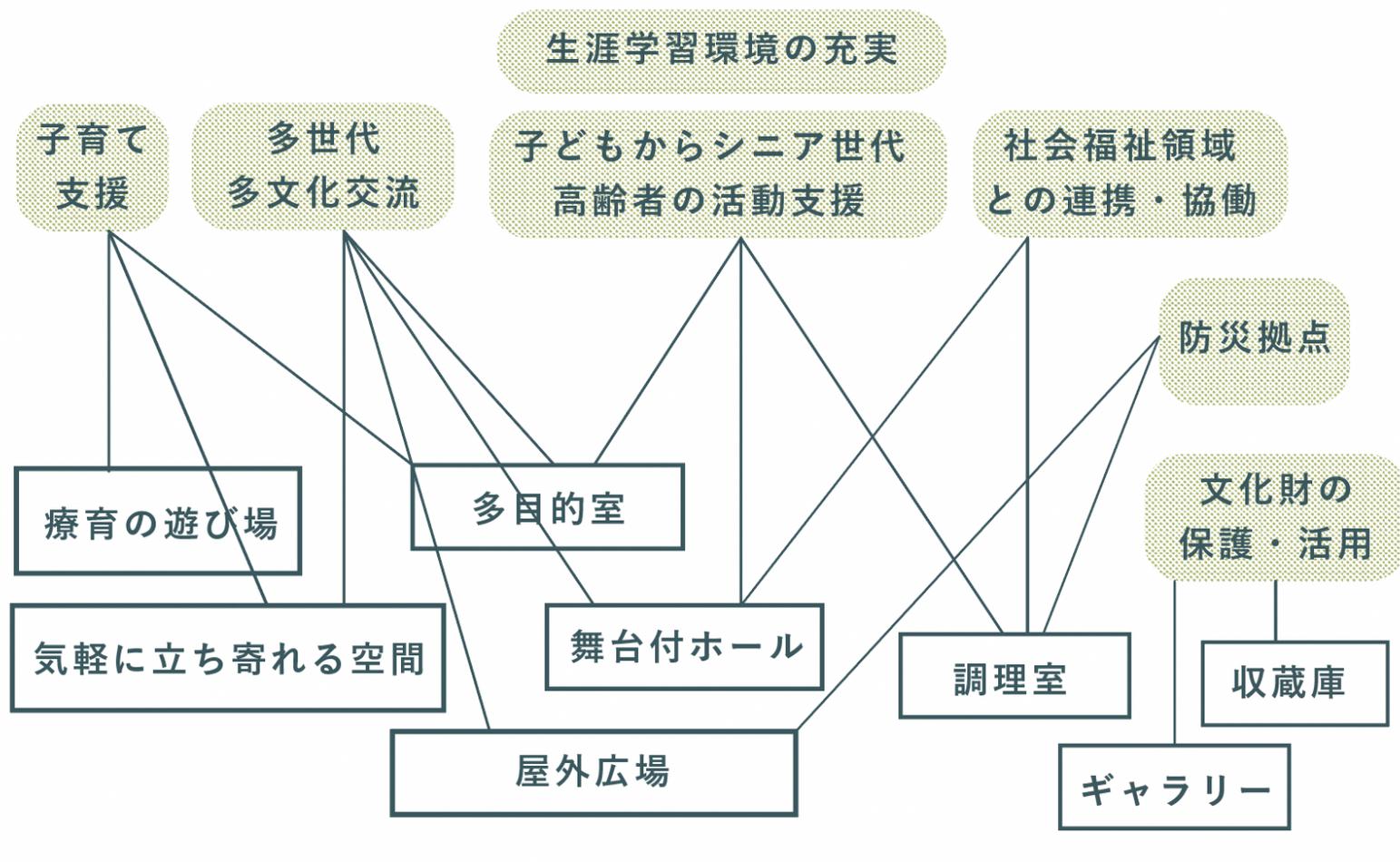
例えば：

- ・ 町内の音楽愛好家によるミニコンサート
- ・ 中学生～高齢者まで様々なグループが出演する演劇フェスティバル
- ・ 町民サークルの作品展示を見ながらの子育てサークルの懇親会
- ・ 町の高齢者が講師となった若いママさん向け離乳食づくり講習会

等々

■まちづくりセンターのこれから 01 空間の使いこなしから始まる人材の発掘と育成

空間の役割や使い方は多種多様。
これからは、ひとりひとりの「空間の使いこなし」が重要！



 役割や機能

 整備する空間イメージ例

■まちづくりセンターのこれから 02

地域のコミュニティとまちづくりの要素を付加した施設として力を発揮

まちづくりセンターは、だれがつくる？
みんなで作る！



■まちづくりセンターのこれから 03

町の新しい中心として、周辺と連携してまちづくりの流れをつくる

まちづくりセンターから人とまちをつなぐ

こっちで使える
部屋があるよ！

ゆうホール

文化・藝術

出会い

発表の場

出会い

コミュニケーション

くつろぎ

一緒にイベントしよう！

中央公園

いろんな地区と
交流できるね！

あいあい
ホール

